

稚内港及び 枝幸港、天塩港、鴛泊港、沓形港、 鬼脇港、香深港、船泊港の 地域的情報（参考）

1. 稚内港及び上記港周辺の気象・海象の特性

- ・10メートル以上の風が年間90日以上吹く。
- ・急速に発達する低気圧が通過する場合があります、最新の気象・海象情報に注意が必要。特に9月から冬季間においては、低気圧等の影響により、天候の急変や非常に強い風が吹く。
- ・2～3月頃、気象状況により、流氷が宗谷海峡から稚内港周辺へ流入するおそれがある。風向きによっては、港内へ流入する場合もあるため、注意が必要である。

2. 寄港及び航行する際の注意事項

- ・漁業が活発であり、宗谷湾を始め、日本海及びオホーツク海沿岸や利尻・礼文等周辺には、多数の漁具が設置されているため、航行する際、沖合（陸域から6～7マイル以上離れた）を航行する等、注意が必要である。

3. 錨泊の注意事項

- ・稚内港及び日本海及びオホーツク海沿岸海域においては、**錨泊に適した錨地や海域が無く**、また、沿岸や利尻・礼文島周辺には漁具が設置されており、錨泊することが出来ません。最新の気象・海象情報から荒天や風が強い場合等、**早期に錨泊に適した海域への避難**をおすすめします。

緊急連絡先

稚内海上保安部 TEL:0162-23-2633



各海域(港)最寄りの海上保安庁の事務所や地方運輸局で配布している走錨事故防止ガイドラインとともに、船橋に備え置いてください。